ויוירו		十尺	/ コー		よこしらく 人里十	尹初尹未叶巡ノ	<u> </u>					7817	エVIノ
		計名								担当部		活安全部	
		会計	ß	方犯推:	進事業					担当課		らし安心課	
<u>款</u>	_	項 E 1 14	3	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	_ , ,,,					担当係	交	通防犯係	
			<u> </u>	分野	福祉安全								
		総合語		基本施									
Р		施策值	<b>本</b> 糸	施策の内		安全意識の高揚							
L A N ^	A 事業概要	<b>€</b>			客発活動及び防犯 リ、市内防犯事業	活動の支援をす の推進を図る。	るこ	主たる内容	〇青色防 〇防犯協	全パトロ 犯パトロ 会連合会	ール <sup>]</sup> 等とi	隊への支援 車の貸出 連携した防犯 或、暴力等の	
画		□ 関	連計	由									
		位置づけ	 拠法 <sup>:</sup>	令 刈谷	市地域安全パト	 ロール車両貸出事	業実	———— 施要綱					
$\vee$			象者	市民	、刈谷防犯協会	車合会		事業期間	間		~		
			之。 西方法				h • Вђи						
				年度実績		30年度実績	ונעב ני		上 上 上年度実績			2年度計	面
		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ に ・ に に に に に に に に に に に に に	市員防数キ宅り転地数犯・ヤ対込車	或安全パト	・ロール ・刈谷市 2,233人 ・ 隊隊 ル車の利 ・ 青色的 918回 ・ 用回数 ・ 防犯当 5止 ・ 振り	5地域安全パトロ 員数 2,2 5犯パトロール車	87人 の利 01回	・ ・ ・ ・ ・	域安全パトロ 2, パトロール	230人 車の利 990回 上	ド は で は き は き に が き に り に し に は り に り に り に り に り に り に り に り に り に	市地域安全/ 員数 防犯パトロ-	パトロール 2,250人 -ル車の利 990回 い S防止 ち止
	B 事 業	成績	<b>果</b>	数の減少に	こつながった。	レ隊や企業、警察と するため、地域での				防犯力の	D向上	を図ることがて	でき、犯罪件
	実績	課題	題										
0				1	指標名称(単位)			0.045	実績値	— <i> </i>	- c==	目標	
		活動			全パトロール隊に	<b></b> 隊員数		29年度 2,233	3 O年度 3 2, 287	元年 7 2	, 230	2年度 2,250	4年度 2,300
$\wedge$		<u>指標</u> 成果		や事故へ		ひして外出できる	と思		- 61.5		_	63. 0	65. 0
実施		指標 他市。 比較	との		知件数【前年比 5 976件【-5.29	6】 碧南市 3	48件	    -8.9%]  -11.6%]		 106件【- 290件【-		%]	
$\vee$		単	≦位:	千円	29年度 (決算)	30年度 (決算)		元年度 (決算)	2年度 (予算)			元年度 事業費内訳	
			業費	1)	13, 634	9, 579		10, 399	11, 4	35			99, 303 円
	С	財		 E財源	0	0		207			費 甲費 務費		7,020 円 39,314 円 61,269 円
	事	源	一般	以財源	13, 634	9, 579		10, 192	11, 3	65 使	用料及		18,500 円
	業コ	職員	人件	費 ②	3, 490	3, 472		3, 466	3, 4	ng 交f	日並、 付金 課費	5, 2	34,000 円 39,200 円
	コ	総事業	養費(	1+2)	17, 124	13, 051		13, 865	14, 8				,
	<u></u>	Z⊕	全位	本事業費	(単位:千円)	0		元年度特定	財源名称				
		建設事業	元	年度まで	の累積事業費	0	自動	車事故共済	保険金収入				
		業	3	年度以降	の事業費見込	0							

I↑U∠	. 十. 夕、 下	14儿牛皮袢侧人对合印事殇争某品	fimシーI	-		(水工) 乙ノ
	十名				担当部	生活安全部
	会計	防犯推進事業			担当課	くらし安心課
	<b>月</b> 日	1933B1E22 1-2K			担当係	
2	1   14					
		各視点からの評価			評価の理	由
	必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	住宅対象侵入盗や 動及び地域安全パト		3盗等抑止のため、啓発活 2接等が必要である。
1	効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	日々変化する犯罪 て一層の効果が求め		啓発や支援の方法につい
D 内 部	妥当性	<ul><li>・市が主体となって実施する べき事業であるか</li><li>・総合計画との整合性 など</li></ul>	普通	市内の犯罪発生抑 が関与することは妥		で心安全なまちづくりに市
河面	施策への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	普通	刈谷市の犯罪発生 寄与している。	抑止に努め、	安心安全なまちづくりに
5		今後の方向性 口拡充	□現状維持	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止
	警察お	よびパトロール隊との連携を深め、犯	罪発生抑止	により効果がある事	業の推進を図	る。
/						

10 1		. 1/2	C (13)		) (ши)	3 L . F .	子奶子木 II 個 2	1					(13)	
	会	計名									担	当部 生	:活安全部	
	一般	- <sub>般会計</sub> <mark>項 目</mark>									担	当課   <	らし安心課	
款		項		の化別	这直手	未					担	当係 玄	を通防犯係	
2	_													
				分野	福礼	安全								
		総合	画信台	基本施		<u> </u>	安全							
		施急	<b>策体系</b>											
Р				施策の内			性の強化	+>14		114	<u> </u>	の亜担体に	甘べも 心田	******
							:により、夜間になび街頭犯罪の抑					の安全寺に 置する。	基づき、必要	は固所へ
L				図る。										
	Α		目						主					
Α	事								主たる内容					
									内					
Ν	業		的						容					
Λ	概													
- 1	要													
計			88/#=1	<u> </u>										
画		置上	関連計											
$\vee$		け	根拠法	令										
·		3	対象者	市民					事業期間	間		~		
		美	施方法	■直	営 ■委	託 口	指定管理 口補助	か・助り	或 □その	也				
			29	9年度実績			30年度実績		7	年度実	績		2年度計	画
		· 防	犯灯の	设置 173	基	<ul><li>防犯が</li></ul>	丁の設置 80基		<ul><li>防犯灯の</li></ul>	設置 1	07基	• 防犯	以の設置 1	00基
	П					» t. ». ¬			4	- 1/- 1				
	В	_	<b>.</b>	地区の	安望寺に 星	うさ必要	要な箇所へ防犯灯を	お直し	ノ、街頭犯非 <sup>・</sup>	寺の抑止	を凶つだ	<b>5</b> 0		
	事	J.	<b></b>											
	業													
D	実	=	田田古											
		ō	果題											
	績									実績	善		目標	<b>西</b> 佑
0				1	指標名称	(単位)			29年度	30		 元年度	2年度	4年度
		活動		2灯数(基	)				8, 260		3, 335	8, 433	8, 500	8, 600
$\land$		指標 成果		<b></b> 生犯罪件数	( <b>/</b> #\)									·
実		成身 指標		月~12月					1, 237	<u>'</u> 1	1, 030	976	950	900
夫			•	防犯灯設				r#/-	r 1 \ ===		770-	n± vn ±-	·0 400+ /47	サ/ナー、
施			もとの	刈谷市 安城市	人口153÷ 人口190÷		5犯灯8, 433基(5 5犯灯7, 136基(3				コ73千ノ コ172千		'3, 436基(47; '11, 393基(6	
旭		レし半	メルズロエ	知立市	人口72千		5犯灯4,330基(6 5犯灯4,330基(6	i0基/∃	F人) 西尾 F人) 高浜		コ172〒 コ49千ノ		11, 393基(0 2, 417基(49	
$\vee$			単位:		29:	年度	30年度	j	元年度	2 <sup>£</sup>	丰度		元年度	
٧					(決		(決算)		決算)	(予	算)		事業費内 計 3,7	797, 897 円
			事業費	(1)		5, 399	3, 471		3, 798		6, 393	工事請負	負費 3,6	558, 188 円
	С	財	特只	E財源		0	0		0		0	原材料費	1	39, 709 円
	事	源	—— A	 段財源		5, 399	3, 471		3, 798		6, 393	1		
	業						·		·		-	-		
	$\Box$	崩	<b>美人件</b>	費 ②		1, 551	4, 629		4, 236		4, 922	_		
	ス	総事	業費(	(1+2)		6, 950	8, 100		8, 034		11, 315			
	۲	3争	全	体事業費	(単位:=	F円)	0		元年度特定	財源名	称			
		建設事業	7	年度まで	の累積事	業費	0							
		業	3	3年度以降	の事業費	見込	0							

131		. 1/2		) i i i ii i	1		(18.212)
	会	計名				担当部	生活安全部
Ŀ	一般	会計	防犯灯設置事業			担当課	くらし安心課
款		項目	的元列或巨子未			担当係	交通防犯係
2		1 14					
			各視点からの評価			評価の理	<u> </u>
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	市民の安心安全、置は必要である。	街頭犯罪発生	:抑止のため、防犯灯の設
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	高い	設置後の維持管理 ている。	費を抑えるた	cめLED防犯灯を導入し
ЕС	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	普通	市民の安心安全の は妥当である。	ため防犯灯の	)設置に市が関与すること
K <評	評価	施策への貢献度	Ⅰ • 日標達成度	普通	防犯灯を設置する 生抑止に寄与してい		その安心安全、街頭犯罪発
			今後の方向性□拡充	■現状維持	寺 口改善・効率化	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止
価 >			灯の設置数は近隣市と比較しても充足し を図る。	ているが、	地区からの要望のあ	る通行量の多	い生活道路や路地などへ

13.1		1/2	( 15-1	0/0 1/20		F135 F AUT 11111111111111111111111111111111111						(15)	.2017
	会	計名								担当	4部 生	活安全部	
	2 1 14									担当	4課 く	らし安心課	
款	]	項 E	1	巴姆加。	心汉间巡山	<b>学</b> 木				担当	ダ 交	通防犯係	
2		1   1	14										
		総合	計画	分野	福祉安全								
			体系	基本施罗									
Р				施策の内		性の強化 ることにより、?	×⊓ 9E		白士	rr+x⊓ 洋	手もよく(王) 英仕っ	<b>ト</b> -00吐 羽部	1/吐1- 敬
					E域を仮面巡回す E抑止する。	<b>ることにより、</b> :	3Ľ∌F					な22時〜翌朝 -ル車で市内	
L									る。		,	• • • •	
	А	E	∃					主					
А	事							たっ					
	業	4						主たる内容					
1 4		В	的					容					
/ \	概												
計	要												
画		位置	関連計	画					•				
				令									
V			対象者	市民				事業期間	四 平月		E度 ~		
			施方法				h . Вђе			~,			
		<del></del>		)年度実績		30年度実績	יונאם ב לי		E 正年度実績			2年度計	<u>m</u>
		<ul><li>夜間</li></ul>		(毎日6組1		<u>図回(毎日6組12)</u>	L)	・夜間巡回			• 夜間	<u> </u>	
				月31日 3		365 1 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		4月1日~				日~3月31日	
	В					間の時間帯に、青色	。回転灯	」 「を装備した」	車両で巡回	すること	こにより、犭	犯罪発生の抑制 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	川を図ること
	事	成	果	ができた。									
	業			地域往 E	ユ	ることで、更なる犯	1 罪	- の切止を図	z.				
D	実	<b></b>	題	2024 IL 2	(八言宗に建成する		34F 7T _	- 아마 프 스 스	<b>o</b>				
	績		, NZS										
	אניוו			+	 指標名称(単位)				実績個	直		目標	標値
0								29年度	30年	度	元年度	2年度	4年度
$\wedge$		活動 指標			青色防犯パトロ-	ール車の延べ台数	(台)	2, 190	2,	190	2, 196	2, 190	2, 190
/ \		成果	刑法	犯罪件数	(件)			1, 237	, 1	030	976	950	900
実		指標	<u>                                      </u>	月~12月	知件数【前年比)	増減率】(令和デ	- 年中	·	1,		070	300	
		他市	ことの	川	976件【-5.2%	6】 碧南市 3	48件	[-8.9%]	安城市	1, 106	牛【-17.59	%]	
施			検証	西尾市	946件【+11.09	%】 知立市 4	86件	[-11.6%]	高浜市		牛【-8.8%		
			244 / <del>.  </del> •	T M	29年度	30年度	Ī	元年度	2年	度		元年度	
V		2	単位:	十円	(決算)	(決算)		(決算)	(予算			事業費内訴	
		1	事業費	1	49, 665	54, 831		61, 801	72	2, 118			800, 817 円 800, 817 円
	С	財	特定	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■	0	0		0		0	交 11177	01, 0	00, 017   ]
	事	_							7.				
	業	源	一形	设財源 —————	49, 665	54, 831		61, 801		2, 118			
		職	員人件	費 ②	1, 551	386		385		757			
		総事	業費(	(1)+(2)	51, 216	55, 217		62, 186	72	2, 875			
	スト		全任	本事業費	L (単位:千円)	0		元年度特定	財源名称	ī			
	1	建設事業	=======================================	年度まで	 の累積事業費	0							
		事業	-			0							
			1 3	十支以阵	の事業費見込	ı U	l						

۱٦٬	ב טין	一人又一	3.似儿牛皮袢侧人对合印事殇争某品	†IШン I	l -		(水工) とり
		十名				担当部	生活安全部
	_	会計	地域防犯夜間巡回事業			担当課	くらし安心課
款	7 ]	項目				担当係	交通防犯係
2		1 14					
			各視点からの評価			評価の理	
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い			を抑止するため、自主防 動であり必要である。
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	警備会社に委託し ることにより、少人		「を装備した車両で巡回す (回できる。
С	内部	妥当性	<ul><li>・市が主体となって実施する べき事業であるか</li><li>・総合計画との整合性 など</li></ul>	高い	深夜から早朝の活 るため市の関与が妥		· ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
K へ 評	評価	施策への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	高い	毎日巡回すること を守ることができる		]止され、市民の安心安全
価			今後の方向性 口拡充	■現状維持	・ 口改善・効率化	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止
		警察、	地域住民と連携することで、犯罪の減	少を図ると	ともに、市民の安心:	安全に寄与す	る。
V							

13.1		. 1/2	C (131			手切手术 11 個 2						(15)	2017
	会計名 - 般会計 - 教 上 原 上 日									担当	部 生	活安全部	
	一般	<sup>吸会計</sup> 項 <mark>目</mark> 交通安全施設整備事業								担当	盆課 く	らし安心課	
款		項		义进女!	主他設金頒	争耒				担当	係 交	通防犯係	
2	_		15										
		<u> </u>		分野	福祉安全								
		総合	画信	基本施定		<b>空</b>							
		施領	<b>传体系</b>										
Р				施策の内			て任	<u></u>		±1.0 Ω	再胡笙[-]	サベキ送吸虫	ふためば
А	A 事			険な道路	格安全灯の取替を	ら、損傷が見られ そ行うことにより 事故防止を図る。		主たる内容	路反 〇点検	射鏡等 結果に	を設置する	が激しく危険	
Ν	業		的					容					
	概		כט										
/\													
計	要												
		位	関連計	画									
画		賞	根拠法										
$\vee$													
		>	対象者	市民				事業期間			~		
		実	施方法	■直	営 口委託 口	指定管理 口補助	か・助原	或 口その作	也				
			25	年度実績		30年度実績		π	年度実績			2年度計	由
		• 道i	路安全点			支射鏡設置 38基	;	・道路安全		6基	・道路	反射鏡設置	
		・道路反射鏡設置 34基 ・道路安全灯取替 ・道路反射鏡設置					灯取替	13基	"				
		・道路反射鏡設置						鏡設置	53基				
	В					査を行い、道路安全	灯や道	路反射鏡なる	ビ交通安全	施設を設	设置するこ	とで、道路にお	おける交通事
	事	Þ	成果	故防止対策	策を図ることができ	きた。							
	業												
				施設設置	置後の交通事故発生	主件数等の効果測定	が困難	である。					
D	実	======================================	果題										
	績												
_				t	指標名称(単位)				実績値	直		目標	標値
0				1	自综合协(半位)			29年度	30年	度	元年度	2年度	4年度
		活動		安全灯、	道路反射鏡設置	数の累計(基)		4, 776	4.	812	4, 881	4, 931	5, 000
$\wedge$		指標		11 000 1 1	/+ Uの☆ <b>关</b> 上/-	いに生みし自事技	<del>∞</del>	,	<u> </u>		.,	.,	·
		成果 指標		11,000人当 汉(件)	たりの父差点で	が近等の人身事故	発生	2. 9		2. 9	2. 6	2. 5	2. 4
実		1812	K   11 %		0人当たりの交え	き点付近等の人身	事故発	┗━━━━━ ≹生件数(作	 F) (令和	元年中	)		
			うとの	碧南警	察署管内(碧南	市・高浜市) 1	. 5件						
施		比較検証 安城警察署管内(安城市・知立市) 1.8件 西尾警察署管内(西尾市) 1.9件											
-					祭者官内(四尾 29年度	30年度		元年度	2年	÷		元年度	
$\vee$			単位:	千円	(決算)	(決算)		決算)	(予算			事業費内訴	)
			事業費		10, 120	6, 900		12, 842		5, 342	슫		41,650 円
			尹未貝		10, 120	0, 900		12, 042		), 342	工事請負		41,650 円
	С	財	特定	財源	3, 331	0		0		0			
	事	<u> </u>	ф.	D. D+ \(\foat{\sigma}\)	0.700	0.000		10.040	0.0	- 040			
	業	源	— 册	设財源 	6, 789	6, 900		12, 842	28	5, 342			
		鵈	員人件	費 ②	1, 551	4, 244		4, 621	4	1, 922			
		※ 古	**************************************	(1)+(2)	11 671	11, 144		17. 463	20	), 264			
	ス	****	未買し	·U+2)	11, 671	11, 144		17, 403	ى 	J, 204			
	۲	建	全	本事業費	(単位:千円)	0		元年度特定	財源名称	i			
		建設事業	7	年度まで	の累積事業費	0							
		争業		(任度)以降	 の事業費見込	0							
				一人人以	ツチ末貝兀匹	l o	l			- 1			

			12 12, 0 1 12, 13 11 12, 1 12 1 3 13 3 7 1 1 1		'		(13:- 1)
	会	計名				担当部	生活安全部
	一般	会計	交通安全施設整備事業			担当課	くらし安心課
款		項目	<b>人</b>			担当係	交通防犯係
2		1 15					
			各視点からの評価			評価の理	曲
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	交差点など道路に 施設の設置すること		事故防止のため、交通安全 う。
Ι		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	各地区の状況や要	望に基づき認	设置している。
ЕС	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	高い	交差点等の道路に 要があり、市が関与		■故防止のため設置する必 そ当である。
K <評	評価	施策への	, ・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	高い	交通安全施設を設 点などにおいて交通		で夜間や見通しの悪い交差 手与している
			今後の方向性□拡充	■現状維持	・ □改善・効率化 □	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止
価 >			数が増加しており、老朽化した施設の更 が必要となる。	新、事故で	『破損した施設の早期(	修復など、機	能を落とさないよう適正

10 1			<u> </u>	اعراب	11 m2 / / / U - 18 -	子切子木山価フ						(15)	
	会	計名								担当部	<b>多</b> 生	活安全部	
款 頃 目 街頭防犯カメラ設直事業 担当係 交i										らし安心課			
款	]	項	1:	<b>与</b> 现[70]?	心クク ノ政	.但尹禾				担当係	交系	通防犯係	
2	Т	1	14										
		4/2/	>≞⊥iaii	分野	福祉安全								
			合計画 */***	基本施策	策 防犯・交通	安全							
Р		地名	<b>兼体系</b>	施策の内	容 地域の安全	性の強化							
A N ^	A 事業概要		目	街頭に 示す横圏	こ防犯カメラや、 所幕を設置するこ U罪等の不安を軽	が犯カメラの設: ことにより、身近: 経滅し、まちの安:	な地	主たる内容	に必 〇防犯 な交	要な場所 カメラの	に防犯: 設置効! 街頭防?	設など、防犯 カメラを設置 果を高めるた 犯カメラ作動 。	ぱする。 :め、主要
		位	関連計	面									
画		置 —											
$\vee$		.,	根拠法										
		Ż	対象者	市民				事業期間	平月	戈25年原	隻    ~ 		
		実	施方法	■直	営 ■委託 □打	指定管理 口補助	り・助原	戉 □その付	也				
			29	9年度実績		30年度実績		π	年度実績			2年度計	画
		• 防剂	犯カメラ	ラの設置	230台 ・防犯カ	カメラの設置 23		・防犯カメ ・横断幕の		30台 100枚	・防犯	カメラの設置	量 20台
	事業	Ę.	成果	警察照名	会に対応するための	を大幅に増加させ、 の立会い件数も大き 場所を選定する必要	・く増加	し、警察の耳					
	実績	5	果題										
0				1	指標名称 (単位)		-	0.0/5/5	実績値		te de	目標	
		活動	九十十五百百	11年初 カメ	ラ設置数(台)			29年度	30年		年度	2年度	4年度
$\wedge$		指標		は課設置分				930	1,	181	1, 202	1, 222	1, 250
		成果		犯罪件数	(件)			1, 237	1, (	030	976	950	900
実施			ま「※」が おとの 交検証	月~12月 刑法犯認 刈谷市 西尾市		6】 碧南市 3	48件【	) [-8. 9%] [-11. 6%]	安城市高浜市		[-17. 5 <sup>6</sup> [-8. 89		
$\vee$			単位:	千円	29年度 (決算)	30年度 (決算)		元年度 決算)	2年 <u>[</u> (予算			元年度	1
			古光弗				(,				合	事業費内訴 計 19,5	551,900 円
	С		事業費		125, 838	129, 298		19, 552	14		需用費	6	596,600 円 13,200 円
		財	特定	Z財源	0	0		0			没務費 エ事請負		13, 200 円
	事	源	一般	段財源	125, 838	129, 298		19, 552	14	, 334			
	業一	崩	貴人件	費 ②	2, 714	5, 015		5, 776	6	, 058			
	コ	総事	業費(	(1)+(2)	128, 552	134, 313		25, 328	20	, 392			
	^  -	建	全任	本事業費(	(単位:千円)	0		元年度特定	財源名称				
		建設事業	元	年度まで	の累積事業費	0							
		業	3	年度以降	の事業費見込	0							

73/		. 年及(T	5和元年度評価) 刈谷巾事務事業計	半価シー	_		(様式2)
		計名				担当部	生活安全部
	_	会計	街頭防犯カメラ設置事業			担当課	くらし安心課
款		項目				担当係	交通防犯係
2		1   14					
			各視点からの評価			評価の理	<b>±</b>
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い			が起きた場合、犯人の特定 設置することで生活に安
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通			、犯罪の発生が予想され われる場所に防犯カメラ
С	内部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	公共の場所である していくことが必要		岩置し、行政が管理、運用	
K	評価	施策への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	設置することによ な情報提供ができ、		され、また、警察へ正確 全に貢献している。	
			今後の方向性 口拡充	・ 口改善・効率化	■縮小 □終	期設定 口休止・廃止	
価		犯罪情	情勢などを勘案し、防犯対策が特に必要:	2罪抑止効果が高い場所	所を選定して	設置する。	
$\vee$							

13.1			× ( )	ים ויכו	70-72	JIIW//	<u> </u>	产奶 学 木 山 画 2						(13)	.2017
	会	計名										担当	<b>善</b>	活安全部	
	一般	会計	†	焅	万生 ≣午 †	护幼台	6事業	•				担当	i課 く	らし安心課	
款	]	項		11	<b>7/</b> P P 7	<b>₹</b> \^\\	、サネ	<b>;</b>				担当	係市	5民相談係	
2	Щ	1	14												
		総	合計画	ы L	分野		业安全								
			策体系	ā L	基本施制		心・交通:								
Р				方	を策の内			性の強化	-		<b>-</b>	+ + +	vn 1 ====	=	
L A N ^	A 事業概要		自的				った電話 防止する	による特殊詐欺 。	・悪	主たる内容	質商法 (自動 〇対象	を撃退 通話録 者 市 (1	するため。 音装置) 内在住の(	話による特殊 、不審電話防 を販売する。 60歳以上で) ウき1台まで) 円	正装置
画		虚	関連	計画											
		位置づけ	根拠	法令	刈谷.	———— 市高齢者	 循話録7								
$\vee$			対象を		市民					事業期間	四 亚		: 庫 ~		
									t 0tr			% Z O 4	- <i>I</i> Z		
		j	実施方				きませ 口力	指定管理 ■補助	ル・助店					0 /F #=1	_
		• BE	売台数		度実績		. 販売台	30年度実績 計数 123台		・販売台数	年度実績		・販売	2年度計 台数 300台	
		//~	. Э Б	***			※平成3 大(単	1年1月から対象 1年1月から対象 単身又は高齢者の 6件を削除)			12月から 歳以上の	者から6	<u>*</u>	.130 0001	
	В						<u> </u> 電話による	る特殊詐欺や悪質商	あ法等の	 ○被害を防止 □	し、販売に	関する広	       報活動を	通じ市民の防犭	 D意識を高め
	事業		成果		ることがで	<b>ぐきた。</b>									
D	未実績		課題												
					ţ	指標名称	(単位)				実績個	直		目標	評値
0				<u> </u>						29年度	30年	度	元年度	2年度	4年度
$\wedge$		活動指		事審	話防止	装置の販	売台数	(台)		68	;	123	401	300	120
		成り指	果振		込め詐欺· 3 (%)	や悪質商	法などに	こ気をつけている	る市民	_	- 9	3. 5	_	98. 0	98. 0
実		/ıh:			近隣市	では同様	<b>美の制度</b>	を実施していなし	い。ま	た全国的に	は販売で	はなく貨	貸与の形を	をとっている	市町村もあ
施			市との 較検証		<b>3</b> .										
$\vee$			単位	: 千	·円	29 (決	年度(質)	30年度 (決算)	1	元年度 (決算)	2年 (予算			元年度 事業費内訴	,
			事業	費	1	()/	1, 044	851		3, 378		2, 746	全 需用費	計 3,3	B77, 760 円 B77, 760 円
	С	財	特	寺定則	才源		136	246		802		600	而用其	0, 0	777, 700
	事	源		一般則	才源		908	605		2, 576	2	2, 146			
	業コ	Ħ	職員人	件費	2		1, 939	2, 315		2, 310	2	2, 120			
	コ	総書	事業費	(1)	)+2)		2, 983	3, 166		5, 688	4	4, 866			
	<u>۲</u>	建		全体	事業費(	· (単位: <del>-</del>	千円)	0		元年度特定		ī			
		建設事業	local local	元年	度まで	の累積事	業費	0	消耗	品売上収入					
		業	dill.	3年	度以降	の事業費	見込	0							

	会記	1.47					
		iT名				担当部	生活安全部
-	一般	会計	特殊詐欺対策事業			担当課	くらし安心課
款	I	項目	1774年秋月水尹未			担当係	市民相談係
2		1 14					
			各視点からの評価			評価の理	<u> </u>
		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	し、電話による被害 より、被害を未然に 場合でも警察の捜査 高い。	も増加してい 防ぐことがて に役立てるこ	いる。不審電話防止装置に きき、万が一被害に遭った とができるため必要性が
Ⅎ		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	販売数は増加してい 装置設置者の被害	る。 防止効果は高	いものの、高齢者世帯の
	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	総合計画の犯罪発	生件数の抑制	川に対する事業である。	
	評価	施策への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	アンケート調査に なり高い。	よると装置設	设置者の被害防止効果がか	
			今後の方向性    ■拡充		□縮小 □終	期設定 口休止・廃止	
₩ ✓				、装置の普	音及を図るとともに、お	未設置者の防	犯意識を高める取組みを
			必要性 必要性 効率性 D内部評価 施策が度 設置	公理性	A	各視点からの評価	公要性

13 1		. 1 /_	~ \	2107		) I IW/ /	3 🗀 📭	アの子木山価フ						(1.5	
	会	計名										担	当部	<b>上活安全部</b>	
	一般	会計	†	古史	ᇈᆂ	ታል።	₹a=±	拉井忠弘忠	□弗⅓	ᆂᇜᆂ	<del>노</del>	担	当課(	くらし安心課	
款		項	Image: Control of the	同	1111日3	女王是	里取又	援装置設置	1負性	#助尹 タ	₹	担	当係 3	と 通防犯係	
2	$\top$	1	15												
		60	^ = ı =		分野	福神	业安全								
			合計画		基本施		し・交通	<del></del> 安全							
		施	策体系	<b>∻                                    </b>	策の内			<u>ベー</u> 性の強化							
Р				130				とブレーキの踏る	み間		高輪	合者の気	マママ	支える対策と	して、70
				i			事故を防				歳以」	上を対象	に、既販	車に後付けて	きるペダ
L													<b>\急発進等</b>	抑制装置の設	置費補助
	А		Ħ							主	を行う		9/10		
А	事									たこと		カー 見額 6:			
										主たる内容					
Ν	業		的							容					
$\wedge$	概														
	要														
計	SZ.														
画		位置づけ	関連	計画											
V		づけ	根拠	法令											
<b>V</b>			対象で	 耆						事業期間	1 令	和元年	度 ~	令和2年度	
			施方	 法	口直:		 ≨≣£ □♯			L フその(	th				
		2			度実績		200	30年度実績	1 193194		年度実績	<u> </u>		2年度計	面
				294	及大順			30年及天順		• 補助件数		<u> </u>	• 補助	り件数 1,608	
										11119011190	20111			12年度から対	
														0歳以上の者だ	<b>から65歳以</b>
						_							上0.	)者に変更)	
	)														
	В						ハ急発進等 ことができ	₹抑制装置を設置す また	る際に	補助金を交付	付すること	:で、装	置の普及促	進及び高齢者の	の安全運転へ
	事		成果		心吹问:	തേഭമരെ		7-0							
	業				#u <del>ch</del>		- 71+4	t + = 10 + = 7 × =	1847						
	実				制度内4	今につい	(、別で前	<b>売き周知を図る必要</b>	:™ <i>ത</i> രം	0					
		i	課題												
	績										<b>=</b> /=	1 <del>.L</del>			n /=
О					į	旨標名称	(単位)		-	29年度	実績		 元年度	日標 2年度	4年度
		活動	動   福	助件	数(件)	)				とり十茂	301	T/X			十十尺
$\wedge$		指标	票								-		251	1, 608	_
		活													
実		指	示												
			市との												
施		比	較検訂	E											
			됐 /ㅗ		п	29	年度	30年度	亓	年度	2年	度		元年度	
$\vee$			単₩	: 千	J		:算)	(決算)		夬算)	(予算			事業費内訴	2
			事業	費(	1)		0	0		13, 299	2	8, 800			299,000 円
	С		н-	± <del>         </del>	·近		^	0		^		0	」貝担金、  交付金	補助及び 13,2	299,000 円
	事	財	1	定財	<i>i</i> 宗		0	0		0		U		, -	, <b>, ,</b>
		源  一般財源			0	0		13, 299	2	8, 800					
	業	職員人件費 ②					0	0		1, 540		1, 515	1		
		総事業費 (①+②) 0					0	0		14, 839	3	0, 315	†		
	ス		_			 〔単位: <del>-</del>	千円)	0	=	元年度特定	財源名和	尓	1		
	7	建設事業				の累積事		0					-		
		事業						0							
		業 3年度以降の事業費見込				27075	·					1			

	会計名						担当部	生活安全部
_		会計				1 15 - 1 - 1 - 11 - 11 -	担当課	くらし安心課
款	_	項目		高齢者安全運転支援装置詞	设置費	補助事業	担当係	へのじな心臓
	_						担当休	文 通 防 犯 旅
2	_	1   15	0					
				各視点からの評価			評価の理	
C		必要	性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い			装置への関心は高く、高 : して、事業実施は必要で
C H E		効率	性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	申請手続きは装置 図っている。	設置後とする	うことで、事務の簡略化を
С	D 内 部	妥当	性	<ul><li>市が主体となって実施する べき事業であるか</li><li>総合計画との整合性 など</li></ul>	高い	高齢運転者への交 当である	通事故防止対	†策として、事業実施は妥
K へ 評	評価	施策/		・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	高い	装置設置を促進す できる。	ることで、交	・通事故抑止を図ることが  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
				今後の方向性 ■拡充 [	□現状維持		□縮小 □終	期設定 口休止・廃止
価 >		対	象年	齢を拡大して事業を実施し、装置の普及				

15 11		1 /2	C (13·1		11 m2 / /3 m · /e	子:70子术11個2	1					(15)	
	会	計名							担当	部生	活安全部		
-	一般	당 당 숙 함	<u> </u>	市民相	<b>※車</b> 業					担当	課く	らし安心課	
款	]	項		וז דיל עם נ	火于木					担当	係市	民相談係	
2		1	14										
		総合	合計画	分野	福祉安全								
			策体系	基本施制									
Р		,		施策の内			<del>-</del> -				* · 4.4m=	نيك منت مكام الناء	7 . ~
L A N <	A 事業概要		自的	とにより		きる機会を確保す 比を防ぎ、市民の		主たる内容	一家〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	談る士書書・保士相相に士士境険よ談談に相に士士境険よ談談員によりる。員	える 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き	談 相談 書類作成相談 相談 る年金・労務 政相談	:など専門 (
画		位憲	関連計	画									
		位置づけ	根拠法	令									
V		.,	対象者		 左住▽は市内に	 土地建物を所有す	- ろ 人	事業期間	4		~		
								2					
		<i>3</i>	施方法		営■委託□		U · 助);					0 左帝弘	<del></del>
		相談	件数	) 年度実績 1,	280件 相談件			相談件数		, 595件		2年度計談に加えて、	専門家に
		・弁司・登交を消		目談 目談 目談 目談	8件 ・行政 15件 ・登記 42件 ・交通 10件 ・その	士相談 56 書士相談 6 書類作成相談 1 竟界相談 2 事故相談 1		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	談 相談 作成相談 相談 相談	860件 573件 75件 18件 18件 28件 23件	弁司行登税で	種相談を実施 士相談を実施 書類相相談 では でいる。 では でいる。 では でいる。 では でいる。 では でいる。 では でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	
	B 事 業		或果	どこに材 につなぐ:	ことにより、相談	分からない人の相談 者の不安解消と諸問 見ながら、必要に応	題の早	期解決を図る	ることがで		に応じて	適切な部署や真	専門家の相談
	実績	ā	課題							-			
0				į	指標名称 (単位)	)		0.0/#	実績値		一一一	目標	
		活動		の相談員	による相談可能	回数		29年度	30年		元年度 1 060	2年度	4年度
$\wedge$		指標成果	票(叵	])	する市民の満足			1, 102		096	1, 068	1, 118	1, 100
実		指標						80. 6	8	4. 1	81. 8	85. 0	85. 0
施			市との 蛟検証		相談(宅地建物	るその他の専門村 取引士等):岡岬	奇市、		-				
V			単位:	千円	29年度 (決算)	30年度 (決算)		元年度 (決算)	2年月 (予算			元年度 事業費内訴	3
			事業費	· ①	11, 441	8, 387		8, 425		, 408		計 8,4	24,869 円
	С	財		 E財源	0	0,007		0, 420		1	賃金 報償費		955, 363 円 62, 100 円
	事	KJ			11, 441	8, 387		8, 425	12	, 407	旅費 需用費	1	27,340 円 02,184 円
	業 -				2, 326	3, 086		3, 081		, 301	委託料 使用料及	3,9 なび賃借料 1	88, 200 円 89, 682 円
	コ	総事	業費(	(1)+(2)	13, 767	11, 473		11, 506	17	, 709			
	^  -	7=	全	体事業費	(単位:千円)	0		元年度特定	財源名称				
		建設事業	ī	年度まで	の累積事業費	0	行政	不服審査資	料交付手	数料			
		業	3	3年度以降	の事業費見込	0							

ᄓᄱ	U Z	. 牛皮(	DM儿牛皮袢侧人对台叫事務事来。		(依式)と)		
	会記	計名				担当部	生活安全部
_	一般	会計	市民相談事業			担当課	くらし安心課
款	]	項 目	仍及伯欧手来			担当係	市民相談係
2		1 14					
			各視点からの評価			評価の理	由
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い		活上の様々な	゙専門の法律相談を行うこ ≿問題に対応することがで
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	高い		、必要に応じ	ない人の相談窓口として て適切な部署や専門家の 効率性は高い。
	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	高い	が必要であり、市民	が容易に相談	調礼や相談室の確保など できる環境整備が求めら することは妥当である。
	評価	施策への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	普通			なく、様々な悩みごとを その不安や悩みを解消する
			今後の方向性    ■拡充	□現状維持		□縮小 □終	期設定 口休止・廃止
価 /			党や贈与税など税金に関する相談が増え 布する。相談件数の状況によっては、相	_			る税務相談を令和2年度

יוירו		. <del>+</del> /×	/ IJ1	ואלידינוני	טיי לשודם	トレチ	物学未可辿り	ı					(13)	1111
	会	計名									担:	当部 生	活安全部	
	一般	会計		4 E I -	to=火击ч	<u>*</u>					担	当課(	らし安心課	
款		項 E	<b>3</b> 2	小国人	相談事業	₹					担	当係市	 ī民相談係	
2	_		4											
				分野	福祉安	!全								
			計画	基本施制										
		施策	体系	施策の内			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							
Р							<del>にた</del> 相談に応じると。	Ь ±.		±° ıı	トガェ	1.钰 カギ	ログ語、中国	1話 常話
A N	A 事 業 概		∄	に、市役	と所窓口等で	での通言	旧談に応じると、 訳を行うため、! 外国人相談の充語	外国	主たる内容	に対応 し、相 外国	するタ  談体#  人生#  通訳#	ト国人生活 別を整える。 舌相談員で	相談員(4人)	を配置い言語につ
/\														
計	要			<u> </u>										
画		位置	<b>J連計</b>	画										
			艮拠法	令 外国	人生活相談	員設置	 :要綱							
V			  象者	市内	 在住の外国.	人生			事業期間	¶ 亚F	<b>む13</b>	 年度 ~		
											<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	十段 "		
		実	施方法	■直	営 口委託	口指	定管理 口補助	・助原	或 □その((	也				
				9年度実績			30年度実績			年度実績			2年度計	
				舌相談員数									人生活相談員	員数 4人
			(件数 ・トガリ	レ語・スペ	8, 796件・オ	目談件3	数 9, ガル語・スペイ		<ul><li>相談件数</li><li>ポルトガ</li></ul>		8, 91 ペイン			
		71171	, 1, 77 )	<b>и</b>	4,074件	ין עלין.		086件		/V <sub>00</sub> · /	3, 77			
					2,786件 3		グ語・英語 3,	119件	タガログ	語・英語	3, 31	18件		
		中国	語		1,936件 「	中国語	1,	938件	中国語	カの軟件	1, 82			
									・ポケトー	クの発偏		1台		
	П				o == + + + + +	A =T1 - 1	<del></del>			L /0 -r & ==			- 17 - F I I I I	T-10=1/ 0-1-1
	В		_				不自由を感じる在 相談サービスの充				で手続	きを行う際の	の通訳や、生活	舌相談への対
	事	成	果	יטינוייטייי		八百八		X C E	10 20 6	- /- 0				
	業													
							、相談員では対応 は有効であるが、							
	実	課	題		けるなどの配			<del>≒1</del> 11/1.	コロワルのパース	3110 ( 2 4	U .201 🗖	000001200	、地が呼に可用	に な 成 グ 寺 门
	績													
				1	指標名称(ف	単位)				実績値	直		目標	票値
0									29年度	30年	度	元年度	2年度	4年度
^		活動		人生活相	談員数(人)	)		Ī	4		4	4	4	4
$\wedge$		指標 成果		1. 佐洋坦:	談員に対する	ス 注 ワ	<u></u>			1	_			
		及未 指標			談員Ⅰ⊂別9^	る両疋	.1文		99. 6	9	9. 9	99. 9	100. 0	100. 0
実					に比べ、対	応でき	る外国語の種類	関は多	く、市民サー	ービスの	充実が	図られてし	<b>いる。</b>	
			との											
施		比較	検証											
-			× /	T.C.	29年	<b>壹</b>	30年度	Ŧ	元年度	2年	度		元年度	
$\vee$		<u> </u>	単位:	十円	(決算)		(決算)		決算)	(予算			事業費内訴	}
		3	主学書	<u>(1)</u>		496	11, 196	`	9, 688		3, 370		計 9,6	88, 293 円
	事業費①				11,	430	11, 190		3, 000		5, 570	賃金		524, 033 円
	С	財財物				0	0		0		0	備品購入	、費	64, 260 円
	事	_	ក្ស		11	406	11, 196		9, 688	11	3, 370	1		
	業	源一般財源				496	11, 190		9, 000	13	5, 370	_		
		職	員人件	費 ②	1,	551	1, 543		1, 540	1	1, 515			
	総事業費 (1+2) 13,047						12, 739		11, 228	14	1, 885	1		
	ス	יטייוי	_				·		·			-		
	۲	建	全	<b>本事業費</b>	(単位:千円	d)	0		元年度特定	: 財源名称	1			
		建設事業	元	年度まで	の累積事業	費	0							
		業	3	4年度以降	の事業費見	込	0							

一人	12	年段(	6. 化元年及評価)、2. 公分中事務事業部	半価シー	_		(依式)
		十名				担当部	生活安全部
	一般	会計	外国人相談事業			担当課	くらし安心課
款	I	頁 目	八百八佰成事未			担当係	市民相談係
2		1 14					
			各視点からの評価			評価の理	ф
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い		に応じ、助言	由を感じる在住外国人の  を行うとともに、必要に  、必要性は高い。
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	高い	を配置するのではな	く、くらし安 人や担当課の	際、各課にそれぞれ通訳 心課が外国人生活相談員 要請に応じて通訳等をす
С	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	高い	がかかる。市の手続	きや生活相談	「ることは困難なうえ費用 {に対応できるよう、市が 症施することが妥当である
K ^ 評	評価	施策への	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	普通	半は日本語であり、	また母国との	るが、手続きの書類の大 制度の違いなど生活をし かため、外国人相談サービ
			今後の方向性□拡充	■現状維持	・□改善・効率化	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止
価 /			ポルトガル語、スペイン語、タガログ 言語への対応など、新たな相談員の雇用			相談員として	4人が在籍。相談員の退職

12.1		- T-13	Z (   )	かしとして	·IX oT	ביוים הע לישו	がかず未みで辿っ	<u> </u>					7817	エVIノ
	会	計名									担当部		活安全部	
	_	会計	-	消費を	者行	政活性化	<b>事業</b>			L	担当部		らし安心課	
款		項		/D 5< 1	<b>р</b> 1 <b>3</b>	W/U I - 10	ナベ				担当例	市	民相談係	
2	_	1	14	/\	77.7									
		総	合計画		野笠	福祉安全								
		施訊	策体系	基本 施策 <i>0</i>	施策	市民生活	<u> </u>							
Р							<sub>允美</sub> え、消費者の安	全確		□○消費々	≠活セン	ターの	盟訟	
А	A 事 業			保の発を	ため、 進める	相談窓口の設	た、所質者の名 置や消費者教育 市民の安心で安	の啓	主たる内容	月 9時 〇市内:	·火·木 ~16時	・金曜1 3年生に		発パンフ
1 1			的						谷					
/\	概													
計	要													
画		位置	関連計	+画										
		~~	根拠沒	法令 消	 肖費者			上 上 化 事	業費補助金3	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
V			対象者	ī.	5民				事業期間	平成	2 1 年月	€ ~	 令和7年度	
			実施方法		■直営			<b>л .</b> В л г	」 □そのff					
				9年度実			30年度実績	U 1401	,,	年度実績			2年度計	庙
		・消		センター			活センターでの	消費	・消費生活・		の消費	・消費	生活センター	
				学校3年			目談の実施 >中学校3年生に3	出弗仕	生活相談		に出典は		相談の実施 全中学校3年	生に 消毒生
	活啓発パンフレット「中学  ・市内全中学校3年生    生もみんな消費者」の配布   活啓発パンフレット								活啓発パ	ンフレット	「中学	活啓	発パンフレッ	ット「中学
				講座等で の豆知詞			んな消費者」の	配布	生もみん	な消費者」	の配布	生も	みんな消費者	が の配布
		※消	費生活	相談はH	128ま									
		相	談事業	にて実施	拖									
	В		ct A				けでなく、中学生や ヽら消費者トラブル							ァースが増加
	事	,	成果											
	業													
D	実		課題											
	績													
0					指	漂名称(単位)				実績値			目標	
U		) <u></u>	Et 214	費生活相					29年度	30年	度 元	年度	2年度	4年度
$\wedge$		活動指標		食生活作	砂竹	致 (1千)			461	4	11	485	490	490
		成月指標		り込め詐 割合(%		悪質商法などに	こ気をつけている	市民	_	93	. 5	_	98. 0	98. 0
実					<u> </u>									
施			市との較検証											
טמ			7 17 10			0.0左连	20左连	-	一左曲	0.仁氏			一ケ庄	
$\vee$			単位	:千円		29年度 (決算)	30年度 (決算)		元年度 決算)	2年度 (予算)			元年度 事業費内訴	1
			事業費	<b>数</b> ①		2, 416	2, 423		2, 414		170		計 2,4	14, 439 円
	С	D+				1, 814	1, 622		1, 514	2	101	貢金 報償費	1	025, 683 円 02, 400 円
	事	事 財 特定知過				602	801		900	۷,		旅費 需用費		28,560 円 257,796 円
	業					2, 326	2, 315		2, 310	2	272			
	⊐	□ 総事業費 (1)+②) 4 742 4					4, 738		4, 724		442			
	マスト 全体事業費(単位:千円) 0							,	·	442				
	۲	建						沿建	元年度特定		# Bh			
		建設事業				累積事業費	0	金	古门以心注	心尹未其作	[עם ווי			
	業 3年度以降の事業費見込 0													

Τ-	J个L	_	年段(1	(休工ノ								
	:	会記	十名				担当部	生活安全部				
L		-般	会計	消費者行政活性化事業			担当課	くらし安心課				
_	款	Į	頁目	<b>//</b>			担当係	市民相談係				
	2		1   14									
				各視点からの評価			評価の理	由				
			必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	生活センターを開設 っせんを行うことは 法が後を絶たないこ 報を啓発する必要性	し、消費者か 必要性が高い とから、消費 がある。	全を確保するため、消費 いらの相談に応じたり、あい。様々なやり口の悪質商 者保護のため、最新の情				
F	4		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	高い	自分自身が消費者ト ネット社会のマナー	ラブルに巻き など、かしこ	活パンフレットを配布し、 込まれないための知識や い消費者になるための情 の時期に効果が大きい。				
E	ا ا ا	D 内 部	妥当性	・市が主体となって実施する べき事業であるか ・総合計画との整合性 など	高い	生活センターを設立 づき、市民が相談・	する政策目標 救済を受けや	15万人以上の全市町で消費 駅が掲げられた。これに基 っすい体制を確保するため 一を開設したものである。				
/ ====================================	評価		施策への 貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	高い			á費生活情報などの啓発に ○被害回復などを図ること				
				今後の方向性□拡充□	■現状維持	時□改善・効率化	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止				
(1)		-	相談的	‡数の推移により、相談日時の増加等を	検討する。							

13.1			Z (	וטיף כו		コーニュー	באום ניי	がかず未みで辿っ	<u> </u>					(13)	11/1/
	会	計名										担当		活安全部	
	一般	会計	†	沿	<b>弗</b> 老/	上注さ	対策事	<del>*</del>				担当	は課 く	らし安心課	
款	]	項		<b>/</b>	只有-	工/口 /	1XT	*				担当	14係 市	ī民相談係	
2	Щ	1	14												
		総	合計區	<sub>■</sub> L	分野		业安全								
			策体系	ξ L	基本施制		民生活								
Р		1302	× ( ) ( )	'\ <u></u>	施策の内			護・育成							
L	А						つ講座の の充実を	開催や情報提供 図る。	によ	主	〇消費 回覧 〇商品	生活情 〕 』量目検	座の開催 報「あい 査の実施 の育成	ち暮らしっく	」の地区
N ^	事業概要		的							主たる内容	O/FR	. a u m	07 H /%		
計	要		887		.										
画		位置づ	関連			<del></del>	<u> </u>								
$\vee$		け	根拠			者基本法	5				_				
	対象者 市民									事業期間			~		
		9	実施方	法	■直	営口委	話 口指	旨定管理 ■補助	か・助原	或 口その(t	<u>b</u>				
		23/2			F度実績			30年度実績			年度実績			2年度計	
		・消し商か	回数 費生 費生 品量	5回 者 2 活情: 」の: 目検:	座の開催』 ②256人 報区の実 を を を で の の の の を 者 と の を を の を の を の を の を の を の を の を の を の を の の の の の の の の の の の の の	見学含) ち暮ら	回数請生の記述の問題では、	三活講座の開催 対 5回(施設見等 持者 253人 三活情報「あいち 」の地区回覧 計費者生活学校 が消費者生活学校	暮ら	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5回 248人 情報「あ の地区回 検査の実	いち暮 覧 施	回 ら ・消 し ・ 商品	生活講座の原 数 5回 講者 250人 生活情報「4 く」の地区 見検査の も う う も う も も う の 地 を し う も も も も も も も も も も も も も も も も も も	あいち暮ら 回覧 実施
	B 事 業		成果	ē	きた。			<b>貨生活情報の地区</b> 回						の知識を啓発す	することがで
D	実績		課題		今後も可	市民生活	講座の受請	<b>構者数を増加させる</b>	ため、	講座内容等を	を検討する	必要がる	ある。		
0					ŧ	旨標名称	(単位)				実績			目標	
		活動	≨h I⊣	5 문 쓰			首数 (人)			29年度	30年		元年度	2年度	4年度
$\wedge$		指标	漂							256		253	248	250	250
<u>_</u>		成別指			込め詐欺 <sup>∙</sup> ♪(%)	や悪質商	法などに	こ気をつけている	市民	_	9	3. 5	_	98. 0	98. 0
実施		他i	市との 較検証	カ											
$\vee$			単位	1:千	円		年度 !算)	30年度 (決算)		元年度 (決算)	2年 (予算			元年度 事業費内訴	?
			事業	費	1		355	380		266		308	旅費		266, 343 円 10, 240 円
	С	財	<b>‡</b>	寺定貝	         		83	90		90		85	需用費 委託料		85, 271 円 5, 832 円
	事	源		一般貝	」		272	290		176		223	負担金、 交付金	補助及び 1	65,000 円
	業コ	職員人件費 ②   1,939   1,929						1, 925		1, 136	<u> </u>	'	. 55, 566 1 1		
	ス 総事業費 (①+②) 2,294 2,309						L_	2, 191		1, 444					
	<u></u>	Z≢		全体	事業費(	(単位:	千円)	0		元年度特定	財源名称	ī			
		建設事業	- L	元年	F度まで(	の累積事	業費	0	市町	村権限移譲	交付金				
		業	į	35	F度以降d	の事業費	見込	0							

יויכו				1100/			(18:212)
	会計名 一般会計					担当部	生活安全部
_	一般	会計	消費者生活対策事業			担当課	くらし安心課
款	]	項 目	<b>万具有工</b> 石对水学未			担当係	市民相談係
2		1 14					
			各視点からの評価			評価の理	<b>±</b>
С		必要性	・法的業務 ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要である など	高い	様々なやり口の悪き者を保護するために、		:絶たないことから、消費 §ある。
Н		効率性	・コストの節減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性 など	普通	悪質商法を見抜く! の工夫が必要である。		一人でも多く増やすため
С	D 内 部	妥当性	<ul><li>・市が主体となって実施する べき事業であるか</li><li>・総合計画との整合性 など</li></ul>	普通			県や消費者団体と連携し iの関与は妥当である。
	評価	施策へ <i>0</i> 貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果 など	普通	市民生活講座の開発法の被害防止につなる		体への支援により悪質商
価			今後の方向性 口拡充	■現状維持	詩 □改善・効率化 □	□縮小 □終	期設定 口休止・廃止
1IIII   V		市民:	生活講座の受講者数を増加させるために	、関心を引	くテーマの講座開催等	<b>等を検討する</b>	0

13.1		. 1/2	× (1)	ואלידים לנווי	11 m/ /3 m /9 -							(15)	.2017
	会	計名							担当	部生	活安全部		
	一般	<b>公会</b> 計	<del> </del>	六路中.	全啓発事業					担当	課く	らし安心課	
款	1	項	<b>B</b>	义进女.	土谷光争未	;				担当	係 交	通防犯係	
2	T	1	15										
		4//	会計画	分野	福祉安全								
			合計画	基本施策	た 防犯・交通	<del></del> 安全							
Р		他。	策体系	施策の内	容防犯・交通	安全意識の高揚							
Р					そ全の啓発活動の 事故の抑止を図る	実施等により、	市内		〇交通	安全作品	品展の開作		
L											齢者自転⊡ VDの貸↓	車県大会の出 <sup>出</sup>	<b>¦場支援</b>
	Α		Ħ					主		女主リ	VDの貝に	ш	
Α	事							主たる内容					
	業		45					内内					
1 /			的					谷					
$\land$	概												
計	要												
画		位置、	関連計		次刈谷市交通安3	全計画							
$\vee$		づけ	根拠法	划谷 刈谷	市交通安全条例								
Ĭ			対象者					事業期間			~		
		J	<b>実施方法</b>	去■直	営 口委託 口	旨定管理 口補助	り・助反	戈 □その作	也				
				9年度実績		30年度実績			年度実績			2年度計	
				市民運動の		全市民運動の実		· 交通安全				安全市民運動	
				作品展の開啓発活動の		そ全作品展の開催 そ全啓発活動の実	施	・交通安全・子ども自				安全作品展の も自転車愛知	
								の参加	======================================	旧上人,	の参		ᆱᇛᅩᄼ
								・高齢者自 の参加	転車愛知	県大会^	丶  ・局齢   の参	者自転車愛知 加	印県大会へ
								<ul><li>・交通安全</li></ul>	啓発活動	の実施		安全啓発活動	めの実施
	В				也域、職域、教育問 D平均6.2件を下回	関係機関の交通安全 ることが出来た。	意識が	高揚し、刈名	<b>含警察署管</b>	内の過去	10年間の.	人口1,000人当	たりの人身
	事	,	成果										
	業			交诵安全	全市民運動期間中(3	二実施する啓発活動	は、注	目度の高い流	活動を企画	するなど	`、交诵事;	故死傷者数のる	さらなる減少
D	実		課題		収組が必要である。								
	績		JAKE.										
	אניוו			-	 指標名称(単位)				実績値	直		目標	標値
0								29年度	30年	度	元年度	2年度	4年度
$\wedge$		成 月 指標		コ1, 000人当	áたり人身事故数	(件)		5. 6		5. 6	4. 3	4. 2	4. 1
جنے		成月指標	果 交i	<b>通事故死傷</b>	者数(人)			1, 047	1,	011	742	720	700
実						<b>計事故件数(令和</b>			6n -1	0.02		- 0 7"	
施			市との 較検証	岩南市	2.7件 西月	<b>計 3.9件 3</b>	文城市	3.8件	知立市	3.8件	高 <b>浜</b> 市	5 2.7件	
					0.0左曲	20/F	_	- 左	O.F.	r <del>i</del>		二左击	
$\vee$			単位:	千円	29年度 (決算)	3 O 年度 (決算)		元年度 決算)	2年/ (予算			元年度 事業費内訴	)
			事業費	<b>動</b> (1)	3, 362	3, 232		3, 321		3, 463		計 3,3	320, 956 円
	С			 定財源	0	0		0		0	報償費 需用費	2, 0	)86, 120 円 )68, 808 円
	事	財									役務費	1	74, 468 円 33, 480 円
	業	源		般財源 	3, 362	3, 232		3, 321		3, 463	備品購入		58, 080 円
	$\supset$			‡費 ②	4, 265	4, 629		5, 776		5, 679			
	ス	総事		(1+2)	7, 627	7, 861		9, 097		9, 142			
	۲	建	全	体事業費	(単位:千円) ——————	0		元年度特定	財源名称				
		建設事業	7	元年度まで	の累積事業費	0							
	業 3年度以降の事業費見込 0												

		. 1 /-	^ \	15 10		) ПШ/ /:	2 - 16 -	子奶子来II 區 2						(13.	2017
	会	計名	_									担	当部 生	活安全部	
	一般	会記	†	<del>,</del> ,	·	首吕示	二十	· <del>亦</del>				担当	当課(	らし安心課	
款		項		X	进作4	<b>尊員設</b>	但尹	未				担	当係 交	· 通防犯係	
2	T	1	15												
					分野	福祉	安全								
			合計		基本施罗		・交通								
_		施	策体	<b>糸</b>	施策の内			<u>ニー</u> 安全意識の高揚							
Р				- '				故を防止する。			交通	<b>新安全教</b>		1名と各小学	校区に1
														置し、児童等	
L											全を排	旨導する	, )		
	Α		Ħ							主					
А	事									戻					
										主たる内容					
Ν	業		的							容					
٨	概														
/ \	要														
計	The state of the sta														
画		位置づけ	関連	計画	J										
$\vee$		づけ	根拠	は会会	交通:	安全教育	指導員詞	<b>没置要綱、交通</b> 指	導員	設置要綱					
<b>V</b>			対象	 者	児童	、市民				事業期	習		~		
			実施方		■直				h . Bhe						
		>			上 <b>三</b> 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三		00	30年度実績	J 1931		年度実績	<u> </u>		2年度計	面
		• 啓			の指導		<ul><li>谷下村</li></ul>	改時での指導		• 登下校時			登下校	時での指導	ш
		・交	通安	全教	室での指	導	• 交通安	そ全教室での指導		・交通安全	教室での	指導	· 交通	安全教室での	
		・交	通安	全啓	発活動へ	の参加	<ul><li>交通安</li></ul>	そ全啓発活動への	参加	・交通安全	啓発活動	への参	:加  • 交通	安全啓発活動	かへの参加
	В				各小学校	交との連携	を図り、	児童の安全な登下	校の確	催保に努める	ことができ	きた。			
	事		成果												
	業														
	実				父迪指導	算員の人材	を催保す	<b>すること。</b>							
			課題												
	績										<b>⇔</b> /≢	I <del>-1-</del>			T. /=
0					į	旨標名称	(単位)			29年度	実績 30年		 元年度	日標 2年度	4年度
		活	動「る	を通‡	指導員の	人数(交	通安全	教育指導員含む)	(人	29年度					44度
$\land$		指	漂 )						,, ,	10	)	15	14	16	10
		成熟指		\ <b>[</b> ] 1	,000人当	1たりの子	~どもの	死傷者数(人)		0. 5	5	0. 4	0. 3	0.3	0. 2
実								ぎもの死傷者数(		 (令和元年中	<del> </del>			1	
			市との		碧南警	察署管内	(碧南		2人						
施		Γ[.	較検	此					3人 4人						
	20年度 20年度									元年度	2年	度		元年度	
V						(決算	算)	(決算)	(	(決算)	(予算	算)		事業費内訴	
			事業	養	1	1	8, 910	17, 603		17, 666	2	5, 171	賃金		65, 854 円 53, 004 円
	С	財	4	寺定見			0	0		0		0	旅費		1,720 円
	事	F											需用費 役務費		68, 254 円 42, 876 円
	業	源		一般與	划凉	1	8, 910	17, 603		17, 666	2	25, 171			, 5, 5   1
	^ _	職員人件費 ②				775	1, 543		1, 540		1, 515				
	総事業費(①+②) 19,685 19,146						19, 206	2	6, 686						
	^  -	7-4	T	全体	事業費(	単位:干	一円)	0		元年度特定	財源名和	尓	1		
	'	建設	<u>ا</u> ا	元年		の累積事	業費	0					1		
	建 元年度まで 第 3年度以降					の事業費	見込	0							

	会	計名									担	当部 生	E活安全部	
	一般	设会計	F	<b>防犯灯</b> "	车押重	巨業					担	当課(	、らし安心課	
款		項	<u> </u>	N) 3[C V]	6 44 7	FÆ					担	当係	を 通防犯係	
2		1	14											
		総合	計画	分野		业安全								
			体系	基本施制		で・交通								
Р		2021		施策の内			性の強化							
				防犯が   図る。	丁を適切	に管理し	,、街頭犯罪の抑	止を		[J	5犯灯の	維持管理に	係る修繕等	
L				<b>ප</b> ැත										
	Α		_						<b>-</b>					
Α			3						主たる内容					
	事								る					
Ν	業	E	的											
$\wedge$	概													
	要													
計	女	Ι.												
画		位置づけ	関連計	画										
$\vee$		づけっ	根拠法	令										
<b>v</b>		Ż	対象者	市民					事業期	間		~		
		宝	施方法	<b>■</b> 直		 ≦≣∓ □‡		<b>ከ •</b> βከβ						
				9年度実績		500 L)	30年度実績	ונענו ני		元年度第	巨体		2年度計	而
		・電気		14, 038千		・電気米		l	・電気料		710千円	・電気		3千円
		· 修約		3, 320 <del> ∓</del>		· 修繕*			· 修繕料		180千円	· 修繕		2千円
	П			RL VO LE	- \ <del>+</del> ++ -	m - /- /								
	В	_		防犯机员	り適止官場	里を行った	€.							
	事	D)	果											
	業													
D	実	=8	題											
		ĒĀ	咫											
	績									<b>宇</b> :	績値		目標	<b>三</b> 佑
Ο				‡	旨標名称	(単位)			29年度		)年度	 元年度	2年度	4年度
		活動	防狐	2灯数(基)	)				8, 26		8, 335	8, 433	8, 500	8, 600
$\land$		指標							0, 20	0	0, 330	0, 433	8, 300	0, 000
		指標	;											
実		拍你		防犯灯設	置数(そ	6和元年								
			ことの	との 刈谷市 人口15		千人 防	5犯灯8,433基(5				ロ73千ノ		3,436基(47	
施		比較	安城市 人口15 知立市 人口75				5犯灯7, 136基(3 5犯灯4, 330基(6				.ロ172千 .ロ49千ノ		·11, 393基(6 ·2, 417基(49	
			× /			年度	30年度		元年度		年度	וא שור נען	<u>2,417</u> (43) 元年度	坐/   八/
$\vee$			単位:	十円		:算)	(決算)		(決算)		予算)		事業費内訴	3
			事業費	t 1)		17, 358	16, 406		16, 191		16, 215	<del></del>		91,120 円
	С						·					帯用質	16, 1	91, 120 円
		財	特只	E財源 		0	0		0		0			
	事	源	——舟	段財源		17, 358	16, 406		16, 191		16, 215			
	業	職	職員人件費 ②			1, 939	1, 929		2, 696		2, 650			
		総事業費(①+②)				19, 297	18, 335		18, 887		18, 865	1		
	スト	7.土	全	体事業費	(単位: <del>-</del>	千円)	0		元年度特	定財源名	3称			
	'	建設事業	7	元年度まで	の累積事	業費	0							
		業	3	3年度以降	の事業費	見込	0	1						

15 1		. אר	٠ ( اع،	اعرابا		子切子术们画力	' '					(13)	
	会	計名								担当	部生	活安全部	
	一般	会計	·   ,	<del>步</del> 里古:	<b>にまな</b> 教I	田中来				担当	i課 く	らし安心課	
款		項		双直日5	転車等整理	生争耒				担当	係 交		
2	_		15										
			L	分野	福祉安全								
			画信	基本施制									
		施急	作体系	施策の内		<sup>盗女王</sup> 全性の強化							
Р						± ±の強化 等を撤去し、通行	の史		→ FD F ì	·缺惧内	の整理指		
L A N	A 事 業		目	全と良好	子な都市環境を 目転車整理や駐	寺を撤去し、通行 確保する。また、 輪指導により、駐	駐輪	主たる内容				号 、返還及び処	·分
' '	概		03										
$\land$													
計	要												
		位	関連計	画									
画		賞-					Z. /Til						
$\vee$			根拠法		甲日転単寺の7	<b>対置防止に関する</b> 第	E19IJ						
		5	対象者	市民				事業期間	間		~		
		実	施方法	直■	営 ■委託 □	□指定管理 □補助	力・助原	或 □その(	也				
			29	9年度実績		30年度実績		Ī	年度実績			2年度計	画
		• 撤		705台		台数 1,511台		・撤去台数			・撤去	台数 1,400	
			還台数		• 返還			・返還台数			• 返還	台数 150	
	В					k車等を一ツ木保管場 接撤去により都市環境			ることで駐	輪場の美	[化と効率]	的な駐輪場の和	削用を促進で
	事	F	<b></b> 大果	さた。まん	こ、瓜但日転甲号	F	まだいい	い凶れいこ。					
	業												
				路上の放   がある。	<b>改置自転車を削減</b>	<b>載するため、駐輪場に</b>	こおける	自転車盗対策	策として、	駐輪場和	川用者へ鍵	かけの徹底を原	<b>周知する必要</b>
_	実	ō	果題	73 747 75 8									
	績												
0				‡	指標名称 (単位	ī)			実績値			目標	
								29年度	30年	度	元年度	2年度	4年度
٨		活動		自転車の	撤去台数(台)			705	5 1,	511	1, 385	1, 400	1, 350
$\wedge$		指標	Ē						1				
<u></u>		指標	<b>三</b>										
実									•	,			
<del>-</del> /-			た   た   た   た   た   た   た   た   た   た										
施			交検証										
			出	工四	29年度	30年度	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	元年度	2年	度		元年度	
$\vee$			単位:	TIJ	(決算)	(決算)	1	決算)	(予算			事業費内訴	
			事業費	f (1)	32, 426	33, 216		33, 927	37	7, 229			27, 296 円
	С										賃金 需用費		23, 425 円 64, 818 円
		財	特定財源		91	152		129		160	而用質 役務費		22, 760 円
	事	源	<b>—</b> A	 9財源	32, 335	33, 064		33, 798	3	7, 069	委託料		516, 293 円
	業						-	·					
		聙	員人件	費 ②	2, 326	4, 244		4, 236	4	1, 165			
		総事	業費(	(1+2)	34, 752	37, 460		38, 163	41	1, 394			
	ス							·		,			
	7	建	全	体事業費	(単位:千円)	0		元年度特定		١			
		建設事業	7	元年度まで	の累積事業費	0	放置	自転車移動	費収入				
		事業	-				-						
		*	3	3年度以降	の事業費見込	0							

	会	計名								担	当部	E活安全部	
	一般	会計		н⋤⊯ì	电扫弧器	描助事業				担	当課(	くらし安心課	
款	-	項目		じ   二 河エー	半物政但	們別事未				担	当係	を通防犯係	
2		1 15	5										
		総合記	田	分野	福祉安全								
		施策体		基本施策		交通安全							
Р		יאכטנו	Τ.ΣΙΧ	施策の内		安全性の強化							
					易を確保する ♪環境を形成っ	ことで違法駐車を派	載らし		地区助する		置する駐車	場工事費用の	)一部を補
L				性かより	'垜児で形队	9 ବ			別りつ	0			
	Α							<del>-</del>					
Α								きた					
	事							主たる内容					
Ν	業	的						容					
	概												
$\wedge$	要												
計	女												
画		位置づけ根	連計	画									
$\vee$		づけ根	拠法*	令 刈谷	<b>汴市地区駐車</b> :	場設置事業補助金3	を付要綱						
<b>V</b>		対	 象者	市民				事業期間	間		~		
			方法 百方法				Bh • Bh st						
		天川			呂 □女礼		助。即於			<b>.</b>		0.仁庄弘	<del></del>
		なし	29	年度実績	なし	30年度実績	<i>†</i> :	<u>π</u> ::	年度実績	Į	₩ \\	2年度計 で設置する場合	
		<i>'</i> & C			/4 C		/ð	, 0			実施	・以巨りの物に	コル州ので
	В			平成20年	F度以降申請な	にし。							
	事	成身	艮										
	業												
(	実		_										
_		課題	<u>自</u>										
	績												
0				į	旨標名称 (単	位)	_	0.075	実績値		— <del></del>	目標	
		活動			( <b>/</b> / <del>+</del> )			29年度	30年		元年度	2年度	4年度
$\wedge$		指標	補助申請件数(件)		(IT)			0	)	0	0	_	_
実		指標											
		他市る	L										
施		比較											
					0.0左曲	20年	<u> </u>	<u>т</u> ф	0/5			一一一	
$\vee$		单	¥11/, TO 1		29年度 (決算)	30年度 (決算)		年度	2年 (予算			元年度 事業費内部	)
		=	- <del> </del>		(						4	争未更 <i>的</i> 。	0 円
		·····································	業費	(1)		0 0		0		2, 500	<u> </u>	- HI	
	С	財	特定	財源		0 0		0		0			
	事					0 0		0		2, 500	1		
	業	源	5.			0 0				2, 300			
		職員	職員人件費 ②			88 386		385		379			
					2	88 386		385		2, 879	†		
	ス	心学未	総事業費(①+②)								1		
	+	Z⋣	全体事業費(単位			0	7	元年度特定	財源名称	ī			
		建設事業	=	年度まで	の累積事業費	0					1		
		事業					4						
		未	3	年度以降	の事業費見込	0							

		- 1/2	/ IJ:		31 (2) / 3 (3) / 1-1	手扔手术叮匾力						(13	2017
	会	計名								担当	当部 生	E活安全部	
	一般	<b>设会計</b>	Π,	六洛史。	<b>人长</b> 凯英珥	中本				担当	当課(	らし安心課	
款		項	<b>3</b> -	义迪女.	全施設管理	争未				担当	当係 交	· 通防犯係	
2	_		15										
				分野	福祉安全								
			計画	基本施第		安全							
		施策	体系	施策の内									
Р						ラー及び案内標	強を		<b>h</b> _	- ブミラ		安全灯等の維	・
					くエバ、ハーフへ 推持管理する。	ン 及び来門派	п <b>ж</b> . С			検等を		又土万牙切市	EIN EXEC
L													
	Α	,	∃					主					
Α	事	ľ	_					た					
	<b></b>							主たる内容					
Ν	業	f	的										
	概												
$\wedge$													
計	要												
画		位	関連計	画									
		位置づけ		숙									
$\vee$								NV +-0.5					
		X	才象者	市民				事業期間			~		
		実	施方法	■直	営 ■委託 □	指定管理 口補助	か・助原	戉 □その付	也				
			29	9年度実績		30年度実績		π	年度実績	± Į		2年度計	画
		・電気	、料	40, 681千		44,574千円		・電気料	43, 242		・電気		8千円
		· 修約		8,024千				・修繕料	8, 301		・修繕		
		・委託	七十十	8, 002 <del>T</del>	· 四 · 委託》	与 5,997千円		• 委託料	8, 510	十円	・委託	;料 12, 20	07千円
	)												
	В			道路安全	全灯の球切れ等を	交換し、道路反射鏡	の破損	!、老朽化し#	こものを修	経続した。	•		
	事	成	果										
	業												
D	実	諄	題										
	績												
				‡	指標名称(単位)	1			実績	恒		目標	票値
0				,				29年度	304	度	元年度	2年度	4年度
^		+1, 1-3											
$\wedge$		指標	+							-			
		指標											
実			指標						1			•	1
			ことの										
施		比戦	検証										
			× / .	<b>-</b>	29年度	30年度		<b>元年度</b>	2年	度		元年度	
$\vee$			単位:	十円	(決算)	(決算)		決算)	 (予算			事業費内部	7
			事業費	f (1)	56, 886	58, 413		60, 345	7	0, 842			844,661 円
	С					,		,		-,	需用費		542, 574 円 510, 400 円
		財	特只	E財源	0	0		0		0	│ 委託料 │ 原材料費		291, 687 円
	事	源	一般財源		56, 886	58, 413		60, 345	7	0, 842			., 1 3
	業				·								
		職	員人件	費 ②	2, 326	3, 086		5, 006		4, 922			
		総事	業費(	(1)+(2)	59, 212	61, 499		65, 351	7	5, 764			
	ス					·							
	7	建	全	体事業費	(単位:千円)	0		元年度特定	財源名称	<u>N</u>			
		建設事業	7	1年度まで	の累積事業費	0							
		事業											
		_	元年度までの 3年度以降の		の事業費見込	0							

15 1		- 1 /-	2 1-	71070	1/20		子切子术11個2						(15)	
	会	計名									担	当部 生	活安全部	
	一般	会記	+	η <del>+</del> χΓ	14.	ᄼᆖᇌᆓᇧ	#대 <del>古</del> 쌒				担	当課く	らし安心課	
款		項		<b>沙</b> 孔	ל נולל	メラ設置補	即争耒				担	当係 交	通防犯係	
2	_	1	14											
					分野	福祉安全								
		総	合計画		<u>// න</u> 本施第									
		施	策体系											
Р				70 -	たの内!			+ 11			1+B+# 4	生人人之	の貯ま担ひれ	`F\#\-
^	A			, I	自動車 上ねら	関連窃盗(自	メラの設置を促進 助車盗、部品ねら 車盗の犯罪発生を	い、	主た				の駐車場及び の一部を補助	
N ^	事業概要		的						主たる内容					
計	×			ाका										
画		位置	関連語											
$\vee$		づけ	根拠沒	去令	刈谷ī	市防犯カメラ等	設置補助金交付要	更綱						
•			対象者	ž	市民				事業期間	平月 平月	<b>並27</b> :	年度 ~	令和2年度	
			 実施方:	±				h . Bha	サ ロマの(	H1				
		-						א נאנע נא			=		0.左连=1	<del></del>
		- ½#		9年度 7 2件		- 大井 日九	30年度実績 件数 1件			年度実績	1	- 2市田1	2年度計件数 4件	Ш
				う設置			H数 TH カメラ設置台数		・防犯カメ		数 7台		一致 41年 カメラ設置台	会数 8台
	В			防	犯カメ	 『ラ設置補助制度	について、宅地開発	҈ጜ協議の	場等において	て、業者等	へ周知	し し、防犯カ.	メラ設置を促済	<b>進することが</b>
	事		成果	でき	た。									
	業			補	助制度	その効果的な周知 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かん	方法の検討が必要で	<b>ごあり、</b>	より多くの記	没置を促す	必要が	<u></u> ある。		
D	実		課題											
	績									<b>☆</b> 4≢ <i>l</i> i	古			市店
0					指	<b>旨標名称(単位</b>	)	-	00左连	実績値		一ヶ垚	目標	
		活	<b>動   R±</b>	当ナイ	二 記品	置台数(台)			29年度	30年		元年度	2年度	4年度
$\wedge$		指		JC /J /·	ノ以世				4		1	7	8	8
		成	果 自	動車関	連盗條	牛数(件) ※	暦年ベース		137	,	102	60	50	30
実		指	票		1	>± >6-25 €- 10 ±0	/h  \ <b>  </b> <del>                                      </del>				102	00	50	50
		441	市との		加車関 川谷市	連盗認知件数 60件【-41.2			(令和元年 -60. 4%】		_ Q1 <i>l</i>	<b>#【</b> -48. 19	61	
施			中との 較検証		リ合巾 国尾市				-60. 4%] -53. 4%]	安姚巾 高浜市		+ <b>L</b> -48. 19 <b>+ L</b> -23. 89		
ນເຊ					J. 2.11		2 2 2 2 1 1 2			1-277	J-1		•	
$\vee$			単位	:千円		29年度	30年度	1	<b>元年度</b>	2年			元年度	
V			— III	. 113		(決算)	(決算)	()	決算)	(予算	<u>)</u>		事業費内訴	
			事業	費①		604	95		1, 270	2	2, 000		<u>計 1,2</u> 補助及び	270,000 円
	С		#±		5	0			0		0	」 艮尼亚、   交付金		270,000 円
		財	<del>'\र्</del> च	定財源	r .	0	0		0		U	1	- , =	, , ,
	事	源	_	般財源	Į.	604	95		1, 270	2	2, 000			
	業		# = 1	# <b>#</b>		0.000	000		205		070	1		
		掛	<b>咸貝人</b> [	牛費(	2	2, 326	386		385		379	]		
		総言	総事業費(①+②)		2, 930	481		1, 655		2, 379				
	ス					(出位・イロ)	0			明后夕新		1		
	7	建	]	上冲争	未貸(	単位:千円)	0		元年度特定	知源名例	1			
		建設事業	2	元年度	までの	の累積事業費	0							
		業	<u> </u>	つ年中	- 1、1.17夕 /	の中発帯日に		1						
				3年度	以时	の事業費見込	0	1						

10 1		- 1 /-	~ \ 13		11m/ /3	_ ·	ア 切 子 木 山 価 フ						(1:5	
	会	計名									担当	部 生	活安全部	
	一般	<b>公会</b> 言	+ ,	法= 55 <b>7</b> +- 2	XП <del>1</del>	_ &	TH 中 **				担当	果(	らし安心課	
款		項		<b>到</b> 與[沙]	ピカス	フ官	理事業				担当	系 交		
2	_	1	14											
				分野	福祉分	- - - - -								
		総	合計画	基本施制		<u>^</u>								
		施	策体系	施策の内			メェ 性の強化							
Р							に管理し、まち	<u>の中</u>		4元百	Eナ 計会 +1	2年12年11	カメラの維持	- 毎田に仮
					が記れたう 住保する。	で酒め	に自任し、より	刀女			、駐鞴で		ハ グ ノリル社句	「日垤に床
L										U pit 3	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	121111		
	Α								÷					
Α														
, ,	事								主たる内容					
Ν	業		的						内家					
IN			מם											
$\land$	概													
計	要													
		位	関連計	·  in										
画		位置づけ -												
$\vee$		ゖ	根拠法	令										
·			対象者						事業期間	当		~		
		=	   施方法	直■	<b>一</b> ■ 季			1 • Bhe	せ ロその(	<del></del>				
		7						) <i>11</i> /1/1 <del>3</del>			:		0.左连=1	<del></del>
				9年度実績			30年度実績			年度実績 7.016 T.E.		命与	2年度計	
			丸科 繕料	1,876千円 993千円		电风料 修繕料	4 5,117千円 4 386千円		· 電気料 · 修繕料	475千円		・電気・修繕		
				4,839千円			21,384千円		·委託料 2			· 委託		
	В			<b>休</b> □言西 (7+- ×	<u> </u>	4 +土 45 11	<b>里を適切に行うこと</b>	がたも	.+.					
			<b></b>	11 與 10 分	ピカメラの利	1.行官吗	まを週切に打りこと	かでさ	15.					
	事		成果											
	業				· =	> 6- Mr.			NIM I - I I .			*****	<del></del>	- 101. <del>-</del>
				防犯力	メフの設直が	^ら年剱	女が経つにつれ修繕	資用か	増加するため	の、計画的	に修繕及	ひ更新を	付つていく必要	<b>受かめる。</b>
_	実		課題											
	績													
				1	指標名称(	単位)				実績値	直		目標	標値
0									29年度	30年	度デ	年度	2年度	4年度
		活動			ラ設置数(	(台)			931	1.	181	1, 202	1, 222	1, 250
$\wedge$		指		《他課設置	<u>分を含む</u>					- '		.,	., ===	.,
		活動												
実		担任	指標											
		他i	市との											
施		比	較検証											
					0.04	œ	0.0左连	_	- 左连	0.71	÷		一左击	
$\vee$			単位:	千円	29年 (決算		30年度		T年度	2年			元年度	1
							(決算)	(	決算)	(予算			事業費内 計 36,6	630, 691 円
			事業費(1)		18	, 008	27, 434		36, 631	39	), 881	<del></del> 需用費		190, 288 円
	С	D+	特定財源			0	0		0		0	委託料	28, 4	190,000 円
	事	財	<ul><li>特定財源</li><li>一般財源</li></ul>				•					使用料及	なび賃借料 6	550, 403 円
		源	<b>—</b> ∯	18	, 008	27, 434		36, 631	39	), 881				
	業	Hz.		2	, 102	3, 086		4, 621		l, 922				
	$\Box$	ДЕ	東八日 	費 ②	J	, 102	3, 000		4, 021		1, 922			
		総事	業費	(1+2)	21	, 110	30, 520		41, 252	44	1, 803			
	ス			<b>                                       </b>		TI)				10+1/5 <i>/</i> 2 1-				
	7	建	主	14 手美費	(単位:千F	<del>'</del> J)	0		元年度特定	划源名称				
		建設事業		元年度まで	の累積事業	費	0							
		事業												
		_	元年度までの累 3年度以降の事		の事業費見	込	0							

			. ( 13			J . I- J	が手木い価フ						(1.5	(2/1)
	会	計名									担当	部 生	生活安全部	
		会計		<u> </u>	=0.66.700 \$	_	- 1 14-	علاد –			担当	編 〈	くらし安心課	
款	_			女全他	設官埋り	ノス	テム改修事	耒			担当	-	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	_										10=	17六 2	<b>人</b>	
2		1	15	( ) m3	1-11-	•								
		総合	画信	分野	福祉安									
			<b>体系</b>	基本施制	策 防犯・	交通	安全							
Р		2	X11 /IX	施策の内			生の強化							
•				道路多	全灯、カー	-ブミ	ラー、防犯灯、「	防犯		安全	施設を	庁内GISI	こより管理し	ているが、
							において事務の						、入力情報項	
L					)、情報の一 8を行う。	兀官	理による迅速かっ	フ迪		人父進ができ	女宝や	防犯カメ に改修を	ラ設置地区の 行う	)有极官理
	Α			27.02 - 17	מבוז 7 ס				主	1,3, C.C.	067	10000	11 2 0	
А	事								たったっ					
									主たる内容					
Ν	業	1	的						容					
$\wedge$	概													
	要													
計	女			L										
画		位置	関連計	画										
		位置づけ	根拠法	令										
$\vee$									市光中四	35				
			対象者						事業期間			~		
		実	施方法	■直	営 口委託	□指	a定管理 口補助	・助原	戊 □その(	也				
			29	9年度実績			30年度実績		ī	年度実績	Į		2年度計	·
									・システム	改修実施				
					-	_								
	В			・システュ	ム改修により	入力作	業の効率化などを	図るこ	とができた。	·				
	事	厄	以果											
	業													
D	実	<u>=</u> 9	果題											
		۰۵	N. K.Z.S											
	績									<b>⇔</b> ∉ !:	±			
0				指標名和		単位)		-	00左曲	実績個		一一一	目標	
		活動	h I						29年度	30年	- 反	元年度	2年度	4年度
$\wedge$		冶 指標												
, ,		活動												
実		指標												
大		/1 k	=  - ~		<u></u>									
施			が検証											
旭		レロキン												
、,			単位:	壬四	29年周	艺	30年度	ī	<del>正</del> 年度	2年	度		元年度	
$\vee$			<b>∓</b> ₩•	113	(決算)		(決算)	(	決算)	(予算	<b>)</b>		事業費内部	7
			事業費	1)		0	0		918		0			918,000 円
	С											委託料	(	918,000 円
		財	特只	E財源		0	0		0		0			
	事	源	<u>ú</u>	 段財源		0	0		918		0			
	業					<u> </u>								
		職	職員人件費 ②			0	0		385		0			
		松市				0	0		1, 303		0			
	ス	™爭	3事業費(①+②)			٧	U		1, 303		U			
	7		全体事業費(単位:			)	0		元年度特定	財源名称	ī			
	1	建設事業	-	- /- r	の田珪士光	<b>±</b>								
		事	7	1年度まぐ	の累積事業領	Ę	0							
		業	3	3年度以降	の事業費見	Σ	0							

	会	計名									担	当部	上活安全部	
	一般	会計		h 夕 夷·	示板設置	- 年田主	= <del>*</del>				担	当課(	くらし安心課	
款	:	項 E	_ "	11 11 11 1		1. 日生于	· 木				担	当係	を通防犯係	
2		1 14	4											
		総合語	計画	分野	福祉安:									
		施策		基本施制		交通安全								
Р		20111		施策の内		安全活動の					<del></del>	14 14		
				町名記   の向上を	表示板を適切 ド図ス	に管理し、	市民サー	ピス		町名	表示机	页の修繕		
L				이기리고	<u>「</u> 四る。									
	Α	E	1						÷					
Α	事		i						主たる内容					
									るの					
Ν	業	的	)						容					
$\wedge$	概													
	要													
計	Z	1 55		_										
画		位置づけ	連計	曲										
$\vee$		7月 根	拠法	令										
*		対	象者	市民					事業期間	1		~		
		宝旅	 地方法	■直				 h.別成	. □その他	tı				
		<i>J</i>		年度実績			F度実績	3 33/5		年度実績			2年度計	面
		・片面			- 片	面用取替			·片面用取				乙十反司	
		· 両面				面用取替			· 両面用取					
	В			m- 2 + :	- t- a 4/1.1.4		+ + /- +							
		-45	_	町名表7 	示板の劣化し#	こものの取る	香を行った。							
	事	成	<b></b>											
	業													
D	実	課題	<u> </u>											
		市木利	因											
	績									実績値	古		目標	=
0				1	旨標名称(单	単位)		F	29年度	30年		 元年度	2年度	4年度
		活動	取替	等箇所数	(箇所)				<u>20平及</u> 11	004	12	12		11
$\wedge$		指標									12	12	''	11
		+6+亜												
実		指標												
		他市												
施		比較	<b></b>											
-			<i>.</i>		29年度	£ 3	O年度	元	年度	2年	<b></b>		元年度	
$\vee$		井	≦位:	十円	(決算)		決算)		央算)	(予算			事業費内部	7
		1	業費	(1)	3	327	319		327		0		計	326, 700 円
	С											需用費	3	326, 700 円
		財	特定	財源		0	0		0		0			
	事	源	一般	財源	3	327	319		327		0			
	業		2 1 /⊬	<b>#</b> ©	1 1	<u></u>	770		770			1		
	$\Box$	頭貝	<b>三人</b> 什	費 ②	1, 1	63	772		770		0			
		総事業	養	1+2)	1, 4	190	1, 091		1, 097		0			
	ス		<b>全</b>	大事業券	L (単位:千円	)	0	=	 元年度特定	財酒夕新		1		
	۲	建					U	7	山牛皮村上	::///////////////////////////////////		4		
		建設事業	元	年度まで	の累積事業費	書	0							
		業	3	年度以降	の事業費見る	λ	0							
			1		5 21274708		-	I				1		

15 1		- 1/2	· \  -		11 m/ /3 m · 12	子:奶子木 II 個 2						(13	
	会	計名								担当	部 生	活安全部	
	一般	<b>公会計</b>	H	ᄎᅆ ᄼ	人北古明は	· <del>·</del> +₩				担当	誤く	らし安心課	
款		項	目	父进女:	全教室開催	手耒				担当	係交	通防犯係	
2	_	1	15								21/10	(AE 1933 D 171	
_	_		10	分野	福祉安全								
		総記	合計画	基本施		·							
		施領	<b>策体系</b>										
Р				施策の内		活動の推進			÷,73	古人#	<b>本</b> 化送 5.		1 本 ひょご 士
						開催し、交通ルー ■故を防止する。	ル・					が、園児、児 全教室を開催	
L				` ' '	11日守し、 入歴 7	ти с IVI т У О °			T II'II	CNA	10人但女	土秋土で開催	= 7 000
	Α		_										
Α								主					
$^{\prime}$	事							主たる内容					
	業		45					内					
Ν			的										
$\wedge$	概												
計	要												
ēΤ		T	88\ <del>±</del> =	1 = 7510									
画		置	関連記	↑回 第10	次刈谷市交通安	全計画 							
$\vee$		づけ	根拠流	去令									
<b>v</b>			対象者	幼児	、児童、生徒及	び高齢者等		事業期間	雪		~		
							- n-						
		违	<b>『施方》</b>	去■直	宮 □委託 □	指定管理 口補助	リ・助り						
				9年度実績		30年度実績			年度実績			2年度計	
				室の開催		教室の開催		- 5歳児教室				見教室の開催	
				室の開催 入学前)数:		.教室の開催 .(入学前)教室の	り開催	• 4歳児教室		安の思		見教室の開催 目 ( λ 学前)	
				ハチ前)教皇 【室の開催		、(八子前) 教主の 車教室の開催	の刑性	・0歳元 ()  ・自転車教		(主の)用		で(八子前) 主教室の開催	
		"	T44-12	(T 4) 1/11 IE		教室の開催		・歩行教室				教室の開催	<b>-</b>
	В					を101回(約5,000人						約4,000人)、	高齢者対象
	事	f	或果	の交通安全	全教室を4回(約25	50人)、保護者対象	での交通	通安全教室を2	.8回(約1,	300人)	開催した。		
	業			交通安全	全教室受講者の効:	果測定等、継続的な	交通安	そ全教育を推済	進する必要	がある。			
D	実		課題										
	∉≢	,											
	績								中生	<b>古</b>			西店
0				1	旨標名称(単位)	)		0.0/#	実績値		一一一	目標	
		成月	B I I	<u>п1 000 1 л</u>	áたりの子どもの	の		29年度	30年		元年度	2年度	4年度
$\wedge$		戍=   指標		⊔1,000⋌≘	またりの子ともの	7死場有数(人)		0.5		0. 4	0. 3	0. 3	0. 2
/ \		成月		口1.000人当		)死傷者数(人)		0.7		0 0	0.5	٥٦	0.4
実		指標		,	, ,			0.7		0. 8	0. 5	0. 5	0. 4
天					死傷者数(人)	(平成31年中)			の死傷者				
			もとの		察署管内(碧南		. 2人				市・高浜		
施		LL#	<b>咬検証</b>		察署管内(安城 察署管内(西尾		). 3人 ). 4人		宗者官内 察署管内		市・知立 市)	市) 0.5人 0.9人	
			234 J-L		29年度	30年度		元年度	2年		1137	元年度	_
$\vee$			単1∪	: 千円	(決算)	(決算)		(決算)	(予算			事業費内部	?
			重業額	<b>費</b> ①	0	0		955	-	, 003			954,774 円
	_		于木	<b>~</b>	Ů	,			'	, 000	需用費		894, 516 円
	С	財	特	定財源	0	0		0		0	備品購入	文質	60, 258 円
	事	-		<b>ሰル日→い</b> 古	_	_		955					
	業	源		般財源	0	0		955		, 003			
		า 暗	関人人	牛費 ②	0	0		2, 310	2	2, 272			
	ス	総事	業費	(1+2)	0	0		3, 265	3	3, 275			
			4	≧体重業費	 (単位:千円)	0		 元年度特定	財源名称				
	7	建		- 17" 尹禾只	<u> </u>			7 U-F/X19/C	- 147 IVIV [-247]				
		建設事業		元年度まで	の累積事業費	0							
		業		る任度い攻	 の事業費見込	0	1						
				0 十反以降	の尹未貝兄込	U	I						

		. 1 /-	~ \ 13				1					(13.	
	会	計名								担	当部生	活安全部	
	一舟	会記	+	上坛協	維力生車	<del>**</del>				担	当課(	らし安心課	
款		項		八惟摊	護対策事	未				担	当係市	 ī民相談係	
2	T	1	14										
				分野	福祉安全								
			合計画	其太施									
		施	策体系	施策の内									
Р						擁護し、自由人権	思想		人	権擁護	啓発のため	の各種事業を	行う。
					高揚を図る。				, ,	127242			. 1
L													
	А		B					主					
А	事							主たる内容					
								り					
Ν	業		的					容					
$\wedge$	概												
	击												
計	要												
画		位置	関連語	+画									
		位置づけ	根拠法	去令 人権	擁護委員法								
V		.,	対象者					事業期間	9				
					•						~		
		פוז	実施方法	去■直	営 口委託	□指定管理 □補助	か・助原	或 <b>■</b> そのff	<u>t</u>				
				9年度実績		30年度実績			年度実			2年度計	
						がしウォーク大会	(5月)			ク大会			
			人権追 談所開	]間」(12月 記	)に特設   でほ	啓発活動 人権擁護委員の日」	(6 E)	で啓発活		<b>Ω</b> □ ι		·発活動(中⊥ 梅梅羅禾昌の	
				i政 ·祭り(8月)	で中学生	人権週間」(12月)に		「人権週				推强设安员。 推週間」(12	
		10	1日人	権擁護委員	を委嘱し 相詞	炎所開設		相談所開	设		相談	所開設	
			発活動			业健康フェスティバ スカヴェス1011						健康フェスラ	
				園・保育園 実施(11~		で中学生に1日人権 員を委嘱し啓発活動		月) で中学 委員を委り				で中学生に1E を委嘱し啓発	
		1121	, <b>~</b> 10 C			内幼稚園・保育園で		• 市内幼稚				幼児園・保育	
	П			1 16 =6		<u>き居を実施(11∼2月</u>	)	紙芝居を	<u>実施(1</u> .	<del>~</del> 2月)	紙芝	居を実施(1~	~2月)
	В		. —	人権啓	発の晋及に努め	ることができた。							
	事		成果										
	業			-0.4			· - ·				- 10 to 11		
	実					幼児園・保育園児(5) 護委員の認知度を高め					るか、一般的	川二人権雅護会	貝という認
			課題	XH/Q/3  24	0 /2 0/1 / (TE 1/E)	这女员************************************	01207	, v) E JU 47 / 2	, y ( 0)	000			
	績												
0					指標名称(単位	<u> </u>	-		実績			目標	
)		)II.	Et L	<b>佐藤芸子</b> 里	*F (   )			29年度	30	年度	元年度	2年度	4年度
$\wedge$		活動		権擁護委員	.剱(人)			11		11	11	11	11
/ \			亦										
実		指	票										
大		/11/20	+ 40			幼児園児・保育園児		象とした人	を教育(	は、碧液	毎5市の中で	も刈谷市と知	口立市だけ
施			市との 較検証		允美した取り	組みが図られている	<b>5</b> 。						
שנו		Į.	+又1人111										
$\vee$			単位	: 千円	29年度	30年度		T年度		丰度		元年度	
V			+ III	. 113	(決算)	(決算)	(	決算)	〔〕	算)		事業費内訴	
			事業	費 ①	66	3 654		619		668	<u> </u>		818,713 円 275,000 円
	С		特定財源			0 0					七曲	2	1,700円
		財	· ···································	正則 <i>源</i> ————		0 0		0		C	需用費		13, 713 円
	事	源	一般財源		66	3 654		619		668		補助及び	200 200 EE
	業		÷1. 🗆		0.00	0 015		0.010		0.070	交付金	2	228, 300 円
	$\Box$	Ħ	域貝人1	牛費 ②	2, 32	6 2, 315		2, 310		2, 272			
		総言	事業費	(1)+2)	2, 98	9 2, 969		2, 929		2, 940			
	ス				(*4				D1.CT =	T.			
	۲	硅		[体事業費	(単位:千円)	0		元年度特定	<u></u>	<b>孙</b>			
		<u></u>		元年度まで	の累積事業費	0							
		事業											
		<b>★</b>	事		の事業費見込	0							

اردا			· / IJ	いしノし十八又(		コロート	がかず未みで辿っ	' 1						(18)	(1) 1)
	会	計名									担	当部	生	活安全部	
	一般	会計		ا طلالا	L∕= =	. T =L	・イルム ル・士 型	Ŀ			‡E	当課	<	らし安心課	
款				地域人	権啓発	沽勤	活性化事業	Ę			-	 3当係		民相談係	
		-									1		li)	<b>氏怕談</b> 徐	
2		1	14												
		413	\= 1 <del></del>	分野	福祉	安全									
			画信	基本施	第 市民	上生活									
		施第	6体系	施策の内		提供の	 女生								
Р								=h 3v			<b>歩</b> る#	マーチエ	1 1/= 1	~- <u>-</u>	
A N <	A 事業概示		的	活地めこの人、	■に目っきした。 で人よとへ動きして、権り、で人よとへ動きじて、権りとで動きがある。 では、できた。 では、できた。	人権題 ごも ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	方委託事業は、 の普及に であるの が表しい である。 では でいる。 では でいる。 でいる でいる。 でいる でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 で	りをす 地さ議	主たる内容	小とを重人市人人人	を学思権内権権のは、を演じ、を演じにを演り	花て生育会やす物の、命むの、命むのであるいである。	や球点 動力・調力・調子 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	:の大切さ □で人権尊 徒を対象に
計	要														
<u></u>		位	関連計	·画											
画		賞-													
$\vee$		け	根拠法	(元)											
ľ		ż	可象者						事業期間	間(	令和元年	F度	~	 令和元年度	
					<u> </u>		K				- 1475			17 1470 1 2	
		美	施方法	■直	営 口委	計 口孔	旨定管理 口補助	リ・助原	成 口その	也					
			29	9年度実績			30年度実績		<b>一</b>	定年度実	績			2年度計	画
					-	_			安長	小支 会藤村川坂 学 11サ子史和	6年生 校小学 月〜12 オ(3回	29人部			_
	В			1.45.00	サ字もテは		 L東小学校の児童と	. VII VV # <del>1</del>	参加者			T# 10 1	++ -	T7 = 1.1- 1.1	し「什合の苦
	ט						L泉小学校の児里と ことができた。	八合行	f 別又 抜子 (X)	<b>ル児里か</b>	励力し	て化の日	田で用	(9-51-4)	グー生中の身
	事	Þ	果				- たかくさん。 - ネットやSNSに	おける	らいじめや. †	世界を旅	する中	での体質	冷談なん	どの講演により	り、様々な視
	業						見を育むことができ				, , ,		,,,,,		7 1.3
	未														
D	実	<u>=</u> 9	果題												
	<b>/-</b> +	U	T. N.Z.												
	績														
				t	指標名称	(単位)				実績	責値			目標	票値
О				J		(+1117)			29年度	30	年度	元年	度	2年度	4年度
		活動	] 人格	<b>在</b> 啓発講演	会の参加	人数()	L)						, 812		
$\wedge$		指標	Ę									J	, 012		
実		指標	Ē												
		/1 k	=  - 0												
<b>⊥</b> ⊢			が検証												
施		レレギ	XT大山												
-			<b>&gt;&gt;</b>		293	王度	30年度	Ŧ	元年度	21	年度			元年度	
$\vee$			単位:	十円	(決算		(決算)		決算)		算)			事業費内部	5
			XII/							( )					009, 895 円
		事業費①				0	0		1, 010		(	報	<u>_</u> 賞費		200,000 円
	С	財 特定財源				0	0		1, 000		(		用費		809, 895 円
	#	A3				0	U		1,000			<u>'</u>			
	事	源  一般財源				0	0		10		(	)			
	業											-			
		職	員人件	費 ②		0	0		3, 081		(	)			
		総重	業事 /	(1)+(2)		0	0		4, 091		(	$\exists$			
	ス	- IUUI	木貝 \		L	U			7, 031		,				
	7		全	体事業費	(単位:刊	一円)	0		元年度特定	財源名	称				
	Ι,	建		- /-	о <del>П</del> т++	ли <del>д г.</del>		人権	啓発活動地	方季託	金				
		事	7	1年度まで	の案積事	<b>美</b> 費	0	I / TE	- ii 70/11 3/1 <sup>2</sup> 1	ا □ ټحد د ۱۰					
		業	全体事業費(単位 設 元年度までの累積 業 3年度以降の事績		の事業費	 見込	0								